

プロポーザル評価基準表

審査項目	評価事項	評価基準	配点
企画提案の内容 (適格性、実現可能性)	1. 計画等の基本的な考え方	・ 計画の特徴など基礎的な知識を有し、現在 国から示される計画の策定に係る情報などを把握しているか。 ・ 具体的に提案されているか。	10.8.6 .4.2点
	2. 業務実施方針	・ 業務の実施方針は具体的か。 ・ 業務の取組みのポイントや役割、あり方が示されているか。	10.8.6 .4.2点
	3. 情報提供力	・ 当該業務に関する法律や制度などの動向に関する情報提供ができる体制になっているか。 ・ 具体的な提供方法が示されているか。	10.8.6 .4.2点
	4. アンケート分析	・ アンケートについて、集計・分析方法が具体的に提案されているか。	10.8.6 .4.2点
	5. 計画策定	・ 現計画の評価方法が例示されているとともに、具体的に提案されているか。 ・ 計画策定のための手法や、現状の地域特性の把握・分析方法が具体的に盛り込まれているか。	10.8.6 .4.2点
	6. スケジュール	・ 業務項目ごとのスケジュールが明確で、適切かつ無理のないものとなっているか。 ・ 策定委員会等の会議の実施時期を見据えたスケジュール提案がなされているか。 ・ 業者と本市の役割が明確になっているか。	10.8.6 .4.2点
	7. 独自提案	・ 計画策定に関わる業務及びそれ以外に本業務に関わる会社の特色を活かした独自の提案がなされており、かつ、本市にとって魅力的な提案であるか。	10.8.6 .4.2点
	8. 業務完了後のフォローについて	・ 計画策定後の取組み方針について、会社としての方針が提案されているか。	10.8.6 .4.2点
体制・実績	9. 安全管理措置	・ 社内への対応（社外機関が認証した資格であるプライバシーマークを取得していること又は会社の情報セキュリティ基本方針が確立されていること）が万全であるか。	10.8.6 .4.2点
	10. 実施体制	・ 業務実施に当たる人員配置及び組織体制（役割・人数・サポート及びバックアップ体制）が万全であるか。	10.8.6 .4.2点
	11. 責任者及び主任技術者、担当者	・ 責任者及び主任技術者の業務経験は十分であるか。 ・ 担当者の実務年数は十分であるか。 ・ 担当者が計画策定業務に関する知識を有しているか。	10.8.6 .4.2点
	12. 業務実績	・ 子ども・子育て支援事業計画の実績件数（会社全体） ・ 策定した福祉分野関連計画の実績件数	10.8.6 .4.2点
参考見積書の妥当性	13. 見積金額	・ 見積金額が予算内の範囲であり、業務内容に見合った適正かつ妥当な金額であるか。 (計算式) 応募事業者中の最低見積金額/見積金額×10点	10~1点
合計			/130点